

# CREATE LASTING IMPACT

持続可能なインパクトを生み出そう

2026～2027年度RI会長メッセージ

## WEEKLY REPORT

JULY.1.2026 第2190回

# UEDA EAST 上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

会長／田守正彦 幹事／水出博史 会報委員長／柳澤 誠

例会：毎週水曜日 午後12:30～1:30

会場：上田東急REIホテル

事務局：上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F

TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501

URL: <http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast-rc/>

E-mail: [uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp](mailto:uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp)

## 2026～27年度 会長基本方針発表



田守 正彦 会長

まず初めに、山寺直前会長はじめ役員の皆様1年間お疲れさまでした。バトンをしっかりお預かりし、この1年に身の引き締まる思いであります。そして次年度に迫る50周年への準備も始めていきたいと考えています。一年間、皆さまのお力添えをいただきながら精一杯務めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度、国際ロータリー会長のメッセージは

「Create Lasting Impact

（持続可能なインパクトを生み出そう）」

です。私たちの活動が、その場限りではなく、地域や社会、そして次の世代へと続く価値を生み出すことが求められています。また、メッセージの中では、「より開かれたクラブをつくること」「新しい仲間を温かく迎えること」「一人ひとりの成長がクラブを変え、地域を変える」ということが強く語られています。

また、2600地区の橋上信久ガバナーは、次世代に向けて魅力ある「ふるさと信州」の環境づくりを新たな発想で考え行動しよう！「Comeback to Shinsyu」というスローガンを掲げています。私達のクラブでもこの理念を共有し、次世代に上田の魅力を再発見してもらう奉仕活動とクラブ内での対話を増やす親睦活動を進めます。

そこで今年度のクラブテーマを

『お互いを知り、つながりを深める』としました。

世界では今も戦争や紛争が絶えず、人と人との分断が深刻化しています。また、AIやSNSの発達によって、情報を得ることは簡単になりましたが、相手を理解し、本音で語り合う機会は以前より少なくなっているようにも感じます。だからこそ私は、ロータリーの原点は「人を知る事」にあると思います。

私たちのクラブには、それぞれ異なる職業、経験、人生があります。しかし例会では、意外とお互いのことをゆっくり話す時間がありません。

「この人はどんな思いで仕事をしているのだろう。」

「どんな人生を歩んできたのだろう。」

そうしたことを知ることで親近感が生まれます。親近感とは信頼へ。信頼は友情へ。そして友情が奉仕への力になります。今年度はそのきっかけとして、例会の中で1分間スピーチを取り入れたいと考えています。仕事のことも、趣味でも、失敗談でも、家族のことも結構です。一人1分。しかし、その1分が仲間を知るきっかけの時間になると思います。

例えば「私はダスキンのFC加盟店として清掃用具のレンタルと、洗剤・雑貨の訪問販売をしています。父が58年前にFC加盟し、後を継ぎました。主に一般家庭をメインに上小地区をベースに商いをしています。お掃除をすることで、気持ちの切り替えと新たな時間を生み出すスイッチを押すお手伝いがモットーです。ちょうど昨日まで梅雨時の商材として、冷蔵庫・冷凍庫用脱臭剤のキャンペーンを行ってきましたが、コロナ期に非対面での交換をお願いして以降、対面でのお話をする時間が取れないのが一番の課題です。

休日は、地元の早起きソフトのリーグと日帰り温泉につかることでリフレッシュしています。ソフトボールのHPを昨年救命救急講習と一緒に受けた北部地区まちづくり協議会の山寺直前会長にお声がけいただき、開設させていただきました。ぜひご覧ください。」

こんな感じで1分です。もっと話したい方は玉井プログラム委員長にお声がけ下さい。

また、私たちのクラブは、本日現在52人でスタートしますが、新入会員はなかなか増えていません。さらに、新入会員の例会出席率も十分とは言えない状況です。今いる、私たちが「ようこそ」と言える雰囲気をもっとつくっていく必要があると思います。今年度は、会員全員で新しい仲間を温かく迎え入れ、**会員純増2名**を目標に取り組みます。会員増強は会員増強委員会だけの仕事ではありません。クラブ全員で取り組む活動です。魅力あるクラブになれば、仲間は自然と集まってきます。

私は一年を通して、知ることが親睦につながり、親睦が奉仕につながり、奉仕が地域へのインパクトとなり、そのインパクトが新しい仲間を呼び込む。そんな一年に

したいと思っています。

最後になりますが、今日まで上田東RCを築き上げてこられた歴代会長をはじめ、諸先輩方に心より敬意と感謝を申し上げます。その伝統を受け継ぎながら、新しい一歩を皆さまとともに歩んでまいります。どうか一年間、

ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆さまと共に笑い、語り合い、そして地域に誇れる一年をつくり、次年度へのバトンをつなげていきたいと思ひます。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

※役員・理事のご挨拶は次週に掲載いたします。

## 例会日誌 7月1日(水) 曇り 2026～2027 No.1

●司 会 橋詰洋平君

●斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」

●7月慶祝 【周年祝い】

増田篤子<sup>さん</sup> 20年 宮下秀司君 17年

渡辺敏成君 16年 母袋卓郎君 13年

宮澤隆明君 6年 塚田泰裕君 5年

柳澤 誠君 3年 近藤秀樹君 2年

依田育也君 1年 滝澤祐也君 1年

【誕生日祝い】

母袋創一君 7/6 松山賢太郎君 7/17

後藤正直君 7/25 柳澤 亨君 7/26

宮澤隆明君 7/30



●ラッキー賞 倉島 博君(季節のアレンジ花)

●友 愛 賞 竹花 強君、上原 達君

(田守会長より千野菓子店の「繭の里」)

塚田泰裕君(コール・ウェルクより長崎のお土産)

上條和宏君(工藤君より長崎のお土産)

石井公彦君(蓑輪君より水沢うどん)



■会長挨拶

田守 正彦 会長



5年前、当時幹事を務めていた私は、コロナ禍で、例会の開催もままならなかった時、先輩から「例会やらないとロータリー忘れちゃうぞ。」と言われ、例会で顔を会わせることの意味と、対面での対話することの大切さを教えられたことを強く覚えています。歴代会長の想いも、様々な表現の仕方でも例会の大切さ活性化を訴えられてきております。

本年度は、例会に来て、何も言葉を発せず帰ることのないように、対話のある例会を目指していきたいと考

えています。そのための例会の運営をしたいと考えています。本日、増田SAAの発案で、旧暦6月30日の夏越の祓い（なごしのはらい）として茅野輪くぐりの代わりに赤飯を厄払いの意味を込めてご用意いただきました。できるところから、例会で会話ができるような仕掛けをしていければと思います。そのためにも、会員の皆様のご協力なしには、前に進めません。なにとぞお力添えをお願い致します。



■幹事報告

水出 博史 幹事

・「2026公共イメージ向上セミナー」のご案内が届く。

7月26日(日) 13:00～16:00 オンライン

・東海大学付属諏訪高等学校IAC、茅野RCよりインターアクト地区大会のお礼状が届く。

・小さな親切運動上田支部より、総会案内と活動報告書、賛助会費納入の依頼が届く。

■出席報告

|     | 正会員数 | ベース | 欠席 | メイク | 出席率    |
|-----|------|-----|----|-----|--------|
| 本 日 | 52   | 49  | 15 | —   | 69.39% |
| 前々回 | 52   | 50  | 16 | 9   | 86.00% |

### ニコニコBOX

(敬称略)

飯島(洋)、石井、上原、上條、工藤、久保、倉島、後藤小林、塩之入、春原、滝澤(修)、竹内、竹花、玉井、田守塚田、手塚(た)、手塚(達)、中嶋、橋詰(洋)、増田丸山、水出、蓑輪、宮下(博)、村上、母袋(創)、柳澤亨柳澤誠、山寺、渡辺

※上原 達君/田守年度のスタート、1年間よろしくお願い致します。ワクワク。

※後藤正直君/誕生日祝いをいただきました。田守年度出席率高めます。

※小林正人君/いよいよ田守年度のスタートです。田守会長、一年間お世話になります。

※竹内 強君/新年度7月1日、田守丸出航を祝して!

※宮下博道君/新年度、田守・水出コンビ頑張ってください。  
※渡辺敏成君/田守年度出発おめでとう。正面の景色がいつもと違って新鮮ですね。

※中嶋大介君/今年度理事になりました。よろしくお願いいたします。

※手塚達也君/友愛賞、ありがとうございました。

本日の金額/81,000円 累計/81,000円

**[次週のプログラム]** 7月15日(水) ゲスト 上田商工会議所青年部会長 青木義典様